

# 石油暖房機なら

## もっと便利に もっと快適に



### 新技術基準適合

このマークの石油暖房機なら、新技術基準に適合して「キチッと」した改善がなされ「ホッと」暖まることができます。



### 3つの改善

1

カートリッジタンクの口金の安全性強化

2

給油時自動消火

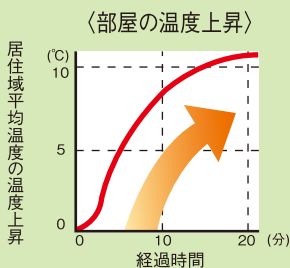
3

不完全燃焼防止機能強化

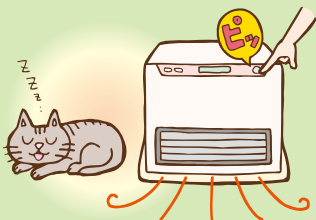
※石油ファンヒーター

### すぐ暖まる

スイッチひとつで、部屋中ぽかぽか!  
ワンタッチ点火で寒い冬の朝や夜の帰宅時も、すぐに部屋中暖かくなります。

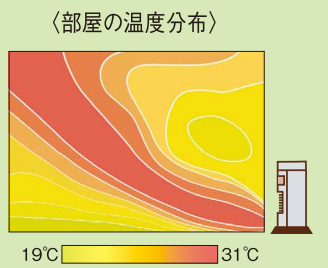


外気温度2°C設定での居住域平均温度の温度上昇(換気回数1.5回/h) ※1



### 足元から暖かい

足元に温風が当たるので、快適!  
足元に温風を吹き出す石油ファンヒーターなら、温風が顔などに直接当たらず、快適です。



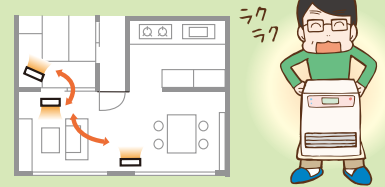
部屋の垂直断面の温度分布(実験開始60分後) ※1



### 移動がカンタン

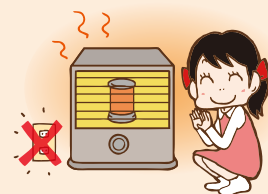
場所を選ばず、快適暖房!

好きな場所に自由に移動できるので、お部屋ごとに快適な暖かさが満喫できます。



### 停電時も安心! 石油ストーブ

石油ストーブなら電源(100V)不要で停電時も使え安心です。



※1 (社)日本ガス石油機器工業会調べ 実験施設:寸法W3.6m×D4.5m×H2.4m 床面積10畳 室容積38.8m<sup>3</sup>

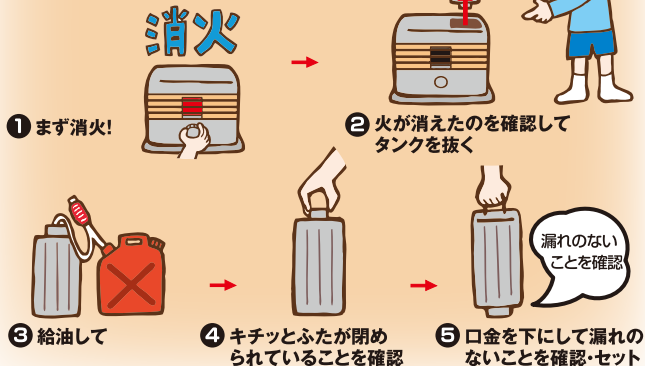
安全に

# 石油暖房機を正しく使う 8つのポイント

point!  
1

まず消火! 給油後はタンクの灯油漏れがないか確認した上でセットしてください

- 暖房機の火が消えたことを確認してから、給油をしてください。消火せずに給油すると火災のおそれがあります。
- 給油後、カートリッジタンクの口金は確実に締め、灯油漏れがないかを確認しましょう。



point!  
5

火災の原因になりますので農機具などの燃料用のガソリンは絶対に使用しないでください

ガソリン



危険



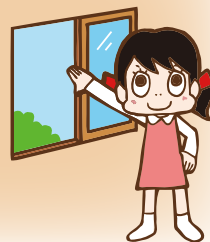
ガソリン厳禁  
使用燃料: 灯油

point!  
6

1時間に1~2回(1~2分)換気を行ってください

- 換気が不十分だと、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。

換気するときは、換気扇を使用したり、2ヵ所以上の開口部を設けると効率よく換気ができます。



point!  
2

衣類などの乾燥はやめましょう

- 石油ストーブの上に衣類などを干して乾燥させないでください。万一衣類が落ちた場合、火災の原因になるおそれがあります。



point!  
3

カーテンやふとん、紙類など燃えやすい物をそばに置かないでください

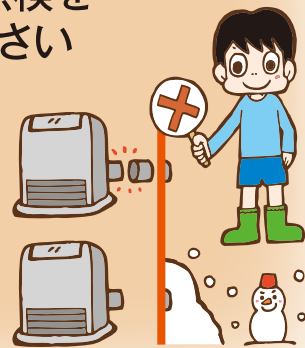
- 燃えやすいものの近くで使うのはやめましょう。
- 石油ストーブの近くや器具内にマッチやライターを置くのはやめましょう。



point!  
7

FF式石油暖房機や半密閉式石油暖房機は定期的に点検を行ってください

- 暖房機器には寿命がありますので長期間使用されている機器は点検してください。
- 本体と給排気筒が正しく設置されていないと運転中に排気が室内に漏れて危険です。
- 給排気筒トップのまわりが雪などで塞がれている場合は取りのぞいてください。



point!  
4

スプレー缶を暖房機の上や温風のあたる場所に置かないでください

- 熱で缶の圧力が上がり、爆発し、危険です。



point!  
8

不良灯油は使わないでください

- 変質灯油(持ち越した灯油など)、不純灯油(灯油以外の油・水・ごみが混入した灯油など)を使用しないでください。異常燃焼や故障のおそれがあります。



ご注意

- 長期保管した灯油は変質している可能性があります
- 昨シーズンから持ち越したもの
- 日光のあたる場所で長期保管したもの
- ※ 乳白色のポリタンクはご使用にならないでください。